

# すがわら

令和5年 1月  
 愛川町立菅原小学校  
 新責 中村 慎輔  
 電話 046-285-2794

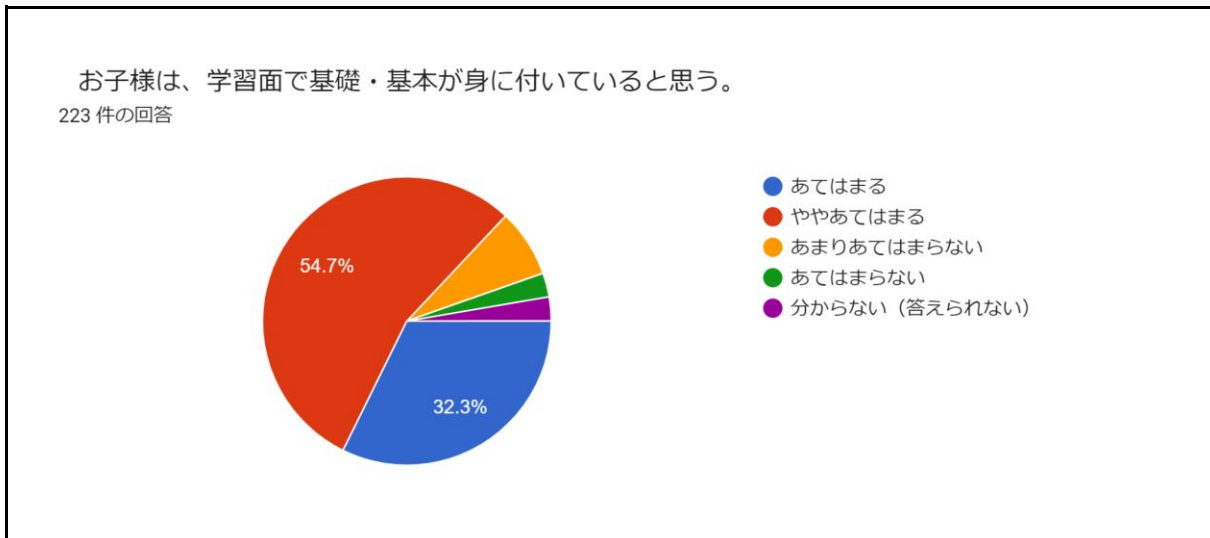
か 考える子  
 が がんばる子  
 や やさしい心の子  
 け 元気な子

昨年の学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

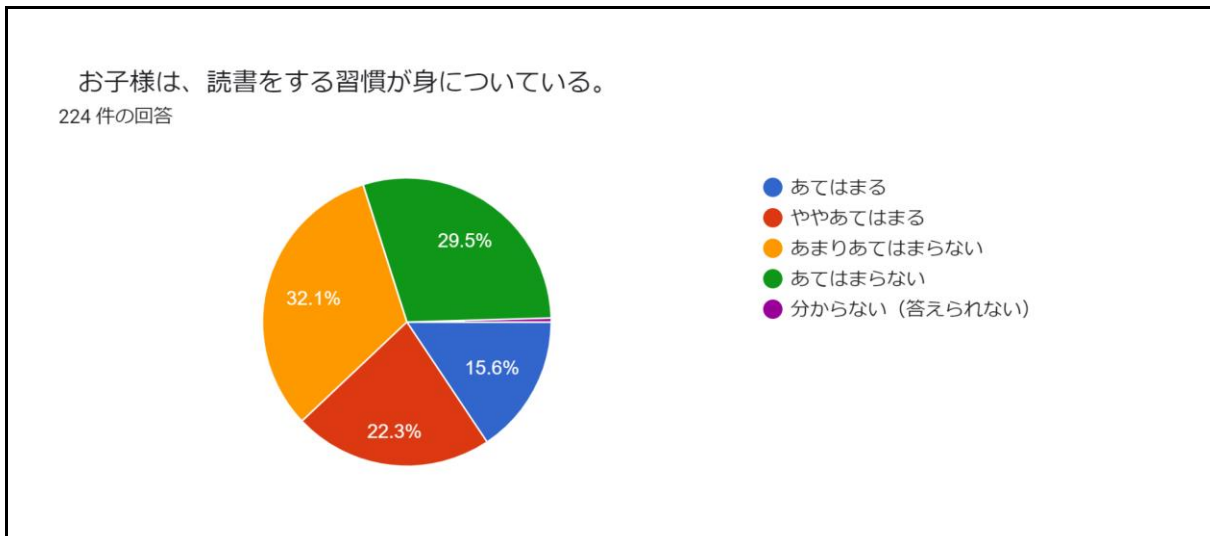
全家庭数 308 の内、224 件（項目によっては 223 件）の回答を頂きました。回答率は 72.7%となりました。

結果について次のとおりとなりましたので、お知らせいたします。

（なお、Google forms の円グラフは、米国式の円グラフで表示されますので、時計で言うと 3 時のところから 0 がスタートしております。予めご承知おきください。）



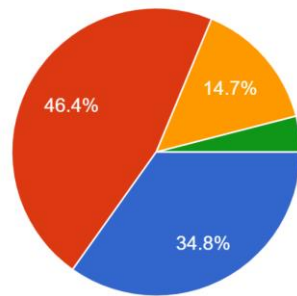
「あてはまる」、「ややあてはまる」の回答が合計で 87% となっています。小学校での学習は、今後の人生において必要な「基礎・基本」となっていくと思います。今後も学年において必要な基礎・基本の習得について力を入れていきたいと思っております。



読書習慣に関する質問ですが、「あてはまる」「ややあてはまる」の回答が約 4 割。「あまりあてはまらない」「あてはまらない」の回答が約 6 割といった結果となりました。菅原小では、月・水曜日に読み聞かせや朝の読書を行っています。読書は人生を豊かにし、学びの基礎体力となってきます。今後も学校でも読書の楽しさや大切さを伝えていきますので、ご家庭でも読書する姿を認めていただき、読書環境の整備にご協力いただければと思います。

お子様は、宿題への取組や家庭学習が習慣化されている。

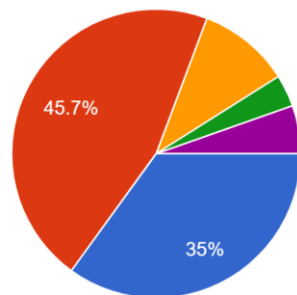
224 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない
- 分からない (答えられない)

学校は、家庭学習の習慣化のために、適切な宿題を出したり、家庭学習充実のための手だてを講じていると思う。

223 件の回答



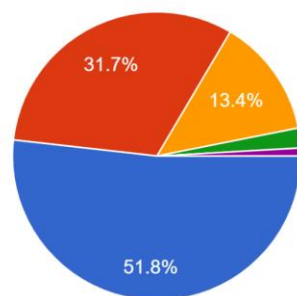
- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない
- 分からない (答えられない)

宿題に関する2つの質問です。「習慣になっている」「手立てを講じている」と回答されたご家庭が約8割となっています。しかしながら、家庭学習が定着していないと回答されたご家庭が2割あることから、少し課題を感じます。

ただ、宿題はしているが自主的では無いとか、家族に促されていやいや行っているというような状況も含まれているかも知れません。宿題や家庭学習の意味や必要性について学校でも伝えていきますが、各ご家庭でも一度お子さんと話をしていただけると幸いです。

お子様は、学校へ行くことを楽しみにしている。

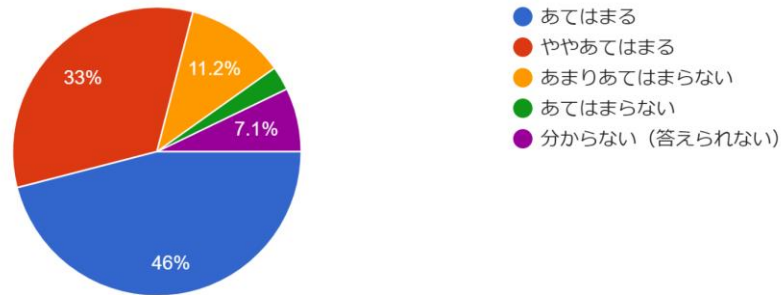
224 件の回答



- あてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない
- 分からない (答えられない)

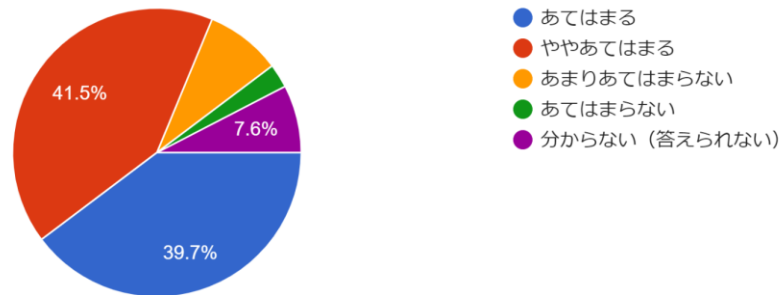
この質問に対しても、8割強のご家庭が子どもは学校へ行くことを楽しみにしていると回答されています。学校としては、多くの子どもたちに学校を楽しみにして来てもらいたいです。しかしながら、16%程度のご家庭がそうではない回答になっていますので、今後も学校が楽しい場になるよう努力していきます。

お子様は、先生に話がしやすいと言っている。  
224 件の回答



こちらの質問も 8 割弱が「あてはまる」「ややあてはまる」との回答があり、子どもたちが先生を慕っている様子がわかります。と同時に分からないも含めた場合、約 2 割の子どもがそうではないので、色んなタイプの先生に触れる機会を設け、多くの大人目で子どもたちを見守ることができればと思います。

学校は、保護者の願いや相談ごとにていねいに対応してくれている。  
224 件の回答

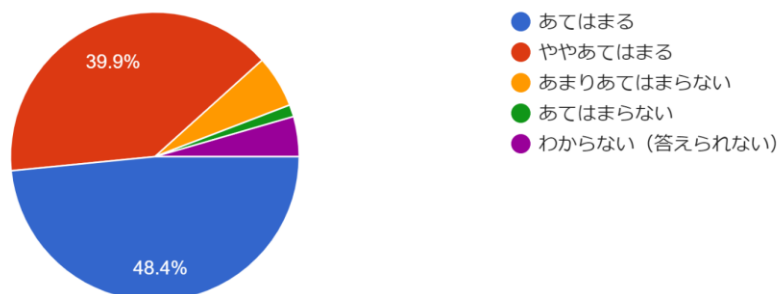


こちらの質問は、8 割強が「ていねいに対応」という回答がありました。保護者の方から、忙しい教員にいつ相談をすればよいか迷うといった意見をいただきました。

授業や会議等で即時対応ができかねる場合もありますが、お電話やお手紙で、放課後の時間等に予め相談したい旨を伝えていただくと時間を確保することが可能かと思えます。

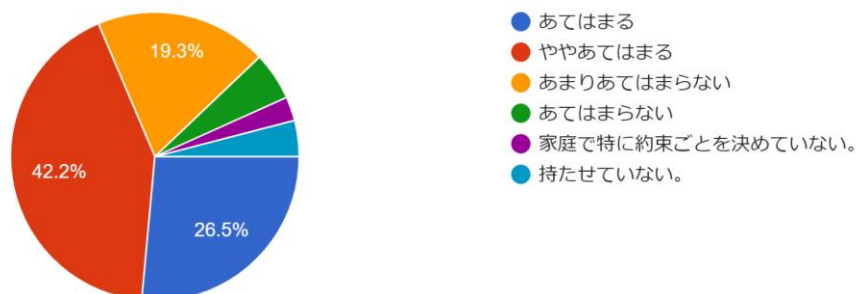
お子さんのことで気になる点がありましたら、ご連絡いただければと思います。家庭と学校とで情報を共有し、子どもたちの成長につなげていきたいと思えます。

運動会、遠足、菅原まつりなどの学校行事は、工夫され、内容が充実している。  
223 件の回答



こちらの質問は9割弱のご家庭から学校行事の工夫と内容の充実について肯定的な回答をいただきました。コロナ禍で、配慮すべきことも多くありますが、子どもたちの資質・能力の育成に必要なことは今後も工夫を重ねて行っていききたいと思います。

お子様は、携帯・スマホ・タブレット・PC等の使い方について、家庭で決めた約束事を守れている。  
223 件の回答



携帯やスマホ、SNSやインターネット関係の課題が出ている質問項目かと思えます。約束があり、それを守れているお子さんがいるご家庭が7割弱との回答でした。ただし2割強のご家庭で約束が守られていなかったり、約束が無かったりするようです。大人もそうですが、特に子どものうちは次々と流れる動画やゲームのやめどきが分からなくなったり、SNSやインターネットでの見知らぬ人からの連絡や誘惑が舞い込んだりすることもあり、判断基準が甘くなってしまう傾向があります。デジタルネイティブの子どもたちの今後のことを考えると、機会を見て、折に触れて機器の扱い方やルールについてご家庭でも話題にさせていただけたらと思います。学校でも情報モラルの観点から指導をまいります。

なお、こちらの蹄跡号は、今後、学校ホームページにも掲載する予定です。  
(デジタル上だとカラーで見ることができます。)

加えて、12月に行われた家庭教育学級(情報モラル教育)のアーカイブが見られるQRコードを載せておきます。まだ見られていない方は、ぜひ一度視聴していただくとありがたいです。

